

会 議 録 (1)

| | |
|-----------------------|--|
| 会 議 の 名 称 | 令和元年度第4回入間市環境審議会 |
| 開 催 日 時 | 令和元年9月26日(木) 午前10時00分 開会・正午 閉会 |
| 開 催 場 所 | 入間市役所 501会議室 |
| 議 長 氏 名 | 黒瀧 孝秀 |
| 出席委員(者)氏名 | 黒瀧 孝秀、川名 千鶴子、相葉 学、犬塚 裕雅、加治 隆、 木内 勝司、斎藤 令子、高村 賢二、永井 健一、中村 巖、 平塚 尚吾、森 友和、森谷 秀一 |
| 欠席委員(者)氏名 | 伊藤 雅道、篠塚 玲子 |
| 説明者の職氏名 | 環境課長 浅川 英雄 環境課主幹 中村 裕美子 |
| 会 議 次 第 (公開・非公開の別) | 1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 1 第三次入間市環境基本計画の策定について 2 その他 4 閉会 |
| 非 公 開 理 由 | なし |
| 傍 聴 者 数 | 0名 |
| 配 布 資 料 | ・令和元年9月26日 環境審議会資料(第1章～第3章) ・令和元年度第3回入間市環境審議会 議事録、 |
| 事務局職員職氏名 | 環境経済部長 長谷川 功、環境経済部次長 西澤 章 環境課長 浅川 英雄、環境課主幹 中村 裕美子 環境課副主幹 友野 明男 |
| 会議録作成方法 | 要点筆記 |

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

- 1 開会 進行：浅川課長
- 2 会長あいさつ
黒瀧会長
- 3 議題
 - ・第三次入間市環境基本計画の策定について
説明：中村主幹
 - ・その他
任期満了に伴う委員のあいさつ
平塚委員
次回の審議会開催日について
説明：浅川課長
- 4 閉会
川名副会長

会 議 録 (3)

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|------------------------------|--|
| <p>議長 (黒瀧会長)</p> <p>中村主幹</p> | <p>前回の審議会では、第2章について皆様からご意見をいただきました。今回は、第1章、第2章について皆様の意見をもとに修正いたしましたので、事務局より説明をお願いします。</p> <p>前回、質問があった内容について説明します。</p> <p>『市として危険地域の住民に対し行っていることはあるか』という質問について、危機管理課に確認した。「土砂災害防止法」では、都道府県が基礎調査を実施、土砂災害のおそれがある区域を指定。市町村は情報伝達、計画避難体制等の整備を行う。実際には市町村防災計画やハザードマップの作成、指定の際には説明会を実施。土砂災害のおそれがあるときの避難勧告や避難指示も行う。また、開発行為に対して、建物の構造規制などを開発建築課で行っている。</p> <p>『道路交通法の自転車専用道路について、市道を整備する計画はあるか』。という質問について、道路整備課に確認。道路の舗装の計画はあるが、自転車走行のための整備計画はないとのこと。</p> <p>続いて、第1章について説明します。第1章では、7月と8月の審議会で意見をいただいた内容を検討し、修正。</p> <p>〔資料 P3〕</p> <p>②タイトルを「海洋廃プラスチック問題」から「ごみ対策」に変更。</p> <p>文章については、最後の行を「二酸化炭素の削減とも密接な関係にある廃棄物の適正処理やリサイクルの推進も求められています。」と変更。</p> <p>〔資料 P5〕</p> <p>①入間市の概要</p> <p>人口、世帯数の推移のグラフを追加。</p> <p>②入間市の環境に関する動向</p> <p>海洋プラスチックの部分は、ごみ減量についての記載に変更。</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|--------------------------------|--|
| <p>議長</p> <p>森委員</p> <p>議長</p> | <p>〔資料 P7～8〕</p> <p>平成 29 年 10 月に都市計画マスタープランを改訂する際に行ったまちづくりアンケートの結果から、環境に関する部分を抜粋したものを追加。</p> <p>〔資料 P9〕</p> <p>第二次入間市環境基本計画の検証について、計画書は基本方針の基本施策ごとに目標を記載しているので、基本施策ごとの目標と結果を記載する形に変更。</p> <p>〔資料 P18～19〕</p> <p>第二次入間市環境基本計画の評価と課題①二酸化炭素の削減については、二酸化炭素の増加の要因を追加し、グラフで温室効果ガス排出量と廃プラスチックの焼却量を表した。</p> <p>②豊かな自然環境の保護については、緑の基本計画の文章を参考に課題を追加。</p> <p>〔資料 P23〕</p> <p>基本方針。下段に基本方針のイメージを図で表した。</p> <p>〔資料 P24～25〕</p> <p>施策の体系。前回の審議会で配布した資料のとおり施策の体系に環境像を追加。</p> <p>〔資料 P26〕</p> <p>SDGs への貢献。前回の審議会で「ターゲットをピックアップしてほしい」という意見があった。資料編に、関連するターゲットと環境基本計画の該当する取り組みを掲載するので、その説明を追加。</p> <p>ただいまの説明について、質問がある方はいらっしゃいますか。</p> <p>〔資料 P9〕 環境アドバイザー制度については、登録者数が減少傾向にあるので、前回の審議会で見直しを図ったほうが良いと意見したが、第三次計画の目標はこのままでよいのか。</p> <p>ここに書かれている目標は、第二次計画の目標です。</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|---|
| 犬塚委員 | <p>①〔資料 P3〕『1-1. 国内外の動向』は、読み手側からすると、いきなり国内外の動向が始まったように感じる。『1-1. 国内外の動向』の前に2～3行の導入文章を加えたほうが、読み手も理解しやすいと思う。</p> <p>②〔資料 P6〕の年表が何を意味しているのかわからない。入間市の動向を補足するための年表とは思いますが、読み手が年表の意味を理解できないので、年表を付けた説明が必要である。</p> <p>③〔資料 P18～19〕は、感覚的なことだが、審議会で議論し市に提起した問題は、他にも無かったか。審議会の意見を精査したうえで、課題が2点であればよいが、あと一つか二つ、審議会の意見で課題に相応しいものがあれば、追加してもよいと思う。</p> <p>④〔資料 P20～25〕P3と同じく中身に入る前に、第三次計画では、どこを重点的に注目して計画を立てたのか等の前振りがあってもよいと思う。基本方針には順番が無く、等価値であることは承知しているが、読み手側が順番あると思い込むこともあるので、間違った解釈に成らないように『基本方針に順番はなく等しい。そして入間の環境、地球環境に携わっていく問題』のようなリード文が入口にあればよいと思う。</p> <p>⑤〔資料 P26〕『SDGsへの貢献』とあるが、貢献したことをどのように確認するか議論されたのか。入間市の環境の取組みへの努力の成果が、貢献につながっている確認をするのか。</p> <p>環境基本計画はフォアキャスティングだが、SDGsはバックキャスティングです。計画技術論的に言えば、フォアキャスティングとバックキャスティングを一緒にする計画は、あまりよろしくない。</p> <p>しかし、敢えてバックキャスティングのSDGsを計画に加えるのであれば、入間市はどのように貢献できるのか。道筋まで考えないと恥ずかしいなと言うのが、私の意見です。</p> |
| 議長 | 犬塚委員の意見に対して、みなさんのご意見を伺います。 |
| 木内委員 | 犬塚委員の意見に賛成です。 |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|--|
| 永井委員 | 『国内外の動向』の前に導入する文章の具体的な内容は。 |
| 犬塚委員 | 一般的には市町村の動向、その次に国内外の動向の順で始まるが、第三次計画は国内外の動向から始まるので、その理由を分かり易く説明した文章でよいと思う。 |
| 永井委員 | 決して導入文が必要だとは思いません。大枠（国内外の動向）の問題から入間市はこうしたいという流れは、私は間違っていないと思う。いきなり国内外の動向と言うが、大枠に問題あるから入間市のことを考える流れなので、私は前文を入れる必要はないと思う。 |
| 犬塚委員 | いま永井委員が言われたことを、1～3行前文に加えれば済むだけの話しだと思えます。それを加えると3～5年後の担当する職員も混乱せず、また関連部署も分かり易いと思う。 |
| 浅川課長 | 犬塚委員の意見に納得したので、前文を加えようと思えます。 |
| 森委員 | 〔資料 P3〕『①気候変動とエネルギー』の文章は、どこか他人事のように感じる。先日の台風では、入間市も大きな被害が起こりそうだったので、そのような状況を理解してもらえる写真を載せて、補強すればよいと思う。 |
| 木内委員 | 前文の2行程度では、世界環境と入間の環境を結びつける説明はできないと思う。計画書本文の前に市長のコメントがあると思うが、そこに計画の趣旨や森委員の言われることを書いてはどうか。 |
| 高村委員 | ストローが刺さった亀の写真が出回ってから、世の中でストローの使用を止める動きが出ている。その意味合いであれば写真を掲載すると、読み手は入りやすいと思う。 |
| 斎藤委員 | 〔資料 P3, 4, 6〕計画策定の背景は、そもそも第二次計画期間の満了に伴って策定することが、1番の背景だと思う。その時に10年前と比べ、国内外の動向が大きく変わった。〔資料 P, 4, 6〕の年表は、第二次計画策定以降の年表であることの説明がない。 |
| 議長 | 斎藤委員の意見は、「そもそも計画策定の背景は、第二次計画の総括の |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|----------------------------------|---|
| 浅川課長 議長 加治委員 議長 | <p>結果を考えているので、そのことを加えてはどうか」と、言うことでよろしいでしょうか。</p> <p>斎藤委員と犬塚委員の意見を本文に追加します。</p> <p>では結論としては、この意見を追加することとします。</p> <p>〔資料 P36〕『畑を守り、活かす』 希望ですが、農地と平地林が水を醸成しそれが河川に流れていることを長期に渡り調査をしてはどうかと思います。</p> <p>また、説明文の「広い農地は～大きく寄与しています」は、遠慮した表現なので、「広い農地は地下水の保全となり、循環し河川に行き河川の生態に寄与している」のような言葉で繋いでいただきたい。</p> <p>次の第2章のご意見なので、後ほど伺います。第1章について、他に意見はございますか。</p> <p>◀ 意見なし ▶</p> <p>では、第2章に移ります。事務局より説明をお願いします。</p> |
| 中村主幹 | <p>第2章の変更点について説明します。</p> <p>〔資料 P29〕</p> <p>基本方針1の現状と課題の後半「このような日本各地の状況」は、適切な表現ではなかったことから、「気温の上昇、大雨の頻度の増加や農作物の品質の低下」等の内容を記載。</p> <p>〔資料 P32〕</p> <p>①省エネルギーの推進に公共施設の取組みを追加。前回の審議会で、評価指標と目標に「市庁舎にLED照明の導入の推進があった方がよい」との意見があったが、評価指標は、原則として第6次入間市総合計画に沿った内容としているので、具体的取組に記載。</p> <p>〔資料 P36〕</p> <p>基本方針2の、「茶畑の保水機能が川をきれいにしている」を記載してほしいとの意見に対し、「科学的な根拠がない」との意見もあったので、</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|--|
| | <p>基本施策 3 では、緑の基本計画を参考に「農地は雨水が浸透するため、広い農地は地下水の循環にも大きく寄与しています」と記載。</p> <p>〔資料 P38〕</p> <p>基本方針 3 の現状と課題に、空き家についての文章を追加。また、「緑の基本計画をもっと入れられないか」との意見があったので、具体的取組に緑の基本計画の内容を追加。</p> <p>追加内容〔資料 P39〕は、</p> <p>『・各樹林地を評価した樹林地カルテの作成を検討します。樹林地カルテの作成においては、樹林地の状況、生き物の生息・生育等によって、保全すべき樹林地の優先度の判定についても検討する。』</p> <p>『・市庁舎・支所などの公共施設では、緑のカーテン等の壁面緑化、屋上緑化、生垣等による接道部緑化、エントランスに花壇の設置などを実施する。』</p> <p>『・小中学校は入間市地域防災計画において、災害時の避難所に指定されていることから、防火樹などの樹種に配慮した敷地内の植栽や接道部の生垣化などに努めます。』</p> <p>以上の 3 点を追加。</p> <p>〔資料 P40〕</p> <p>コミュニティバスについて、囲み記事で記載。</p> <p>〔資料 P41〕</p> <p>西洋館について、囲み記事で記載。</p> <p>〔資料 P43～46〕</p> <p>基本方針 4 は、意見がなかったので変更なし。</p> <p>〔資料 P50〕</p> <p>緑の基本計画の緑のボランティアの育成に記載されている、</p> <p>『・緑のボランティア参加者が必要とする講習会を開催するほか、ボランティア活動をはじめたいと考えている市民を対象とした、ボランティア</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|---|--|
| 議長 犬塚委員 木内委員 森谷委員 議長 川名副会長 | <p>講座等の開催も検討します。』を追加。</p> <p>以上が、第2章の変更点の説明です。</p> <p>第2章の説明について、質問がある方はいらっしゃいますか。</p> <p>先ほどのSDGsの意見と重複するが、末項目にSDGsが記されているが、SDGsについてはどのように評価するのか。環境報告書に基づき計画の進捗状況について審議会で審議をおこなうが、SDGsに関しては、介入せずノータッチでよいのか。</p> <p>SDGsを計画に載せることをダメとは言わないが、計画にある内容をどのように評価するのかという問題意識なり目線を事務局はどうするのか。また審議会はどうするのか。SDGsに貢献したか、どのように見ればよいのか。</p> <p>SDGsについて、市としてどう取り組むのか検討していないと思いますし、審議会でも議論していません。犬塚委員の言われるとおり、フォアキャスティングとバックキャスティングが混在するのは、よろしくないと思うので、SDGsを参考資料として載せてはどうか。</p> <p>今後、SDGsはさらに世間に認識されると思うので、目標と達成度は別にして、SDGsの記述はあったほうがよい。</p> <p>SDGsは、2030年に向けた開発目標である。2030年は第三次計画の期間の満了年でもあるが、私も考えがまとまらない。</p> <p>SDGsの原文では、計画に従って世界中に住む人々を漏れなくこの目標に向かうことで、国レベルでの目標なので具体的な策はない。</p> <p>全人類が一つ一つの項目について目標に向かって各々が努力し、一人も残さず、解決策、持続可能な地球環境にするということです。自然環境はもちろん、国際的な政治問題も全部網羅してSDGsができています。</p> <p>私達も地球市民として考えるなら、参考資料ではなくこの計画の一つ一つがSDGsの貢献に向かっていることを示唆するのであれば、この計画の項目の中に明確に打ち出していかなければならないと思います。</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|--|
| 木内委員 | <p>森谷委員の言われるとおり、将来に向けての計画だから今の位置（資料 P26）で、もう少し丁寧な説明を加えればよいと思う。</p> <p>原文に検証しろと書いていません。とにかく皆が参加することがまずは問題となっており、「検証しろ」ではなく、「参加しろ」と読み取れます。</p> <p>川名委員の意見に反論です。（資料 P26）「SDG_sへの貢献」はよろしいとも思いますが、第2章の各基本方針に『貢献するSDG_s』については、議論していないので意味不明です。</p> <p>基本方針2では、貢献するSDG_sに『14 海の豊かさを守ろう』とあるが、何のことかわかりません。例えば、海の豊かさを守るため、「入間川 河川敷にごみを出さない」とかあれば、SDG_sの取組みになるが、そのような議論を行っていません。貢献するSDG_sを羅列しても計画書でも何でもありません。（資料 P26）「SDG_sへの貢献」は、コラムまたは紹介の扱いとして、計画として議論していないことを明確にする必要があります。</p> |
| 森谷委員 | <p>SDG_sについては、たしかに基本計画の中に目標や取り組みを載せてなく、議論もしていない。項番『3. 関連法令、計画等』の中に記述しているだけです。これからの10年間のことを考えると、SDG_sを第三次計画の中に記述するか否かだと思う。『関連法令、計画等』で紹介していることですから、貢献するSDG_sを載せて、具体的な取り組みが無いからダメだとは、私は思いません。</p> |
| 議長 | <p>「SDG_sのために何をするか」ということで載せたのではなく、基本施策を実行するとSDG_sに貢献するのは何かと、説明するために加えてものです。</p> |
| 犬塚委員 | <p>計画技術論的にはどうかと思う。恥ずかしいです。</p> |
| 木内委員 | <p>論外です。いくら素人が作る計画だからと言っても恥ずかしい限りです。</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|--|
| 犬塚委員 | <p>我々審議委員が検証し、そして市長に答申して、それを積み重ねて中間折り返しで見直しをおこなう流れが、計画の進行管理と品質を担保するわけです。計画技術論では、そこまでやって計画です。だから、事前評価、中間評価、実施後評価の評価指標を入れてなければならない。</p> <p>SDG_sは、世界規模と議論しているもので、軽く扱えるものではない。そのSDG_sを計画に入れることで、皆さんはどのように評価するつもりか。私にはわからない。</p> <p>SDG_sの問題意識を反映させたいのであれば、計画に入れ込まないでコラム等の扱いにしてはどうか。</p> |
| 加治委員 | <p>読む人は市民ですから、コラムにして分かり易い解説をつけたら、いかがでしょうか。</p> <p>また、基本方針3のコミュニティバスが何に貢献しているのか、説明を加えないとコラムに成らないと思います。旧石川組製糸西洋館についても文化財としての説明がありますが、何故あの場所に立地したのか、その理由を加えていただきたい。当時の川の水がきれいであったことなどが立地した理由だと思うので、追加していただきたい。</p> |
| 高村委員 | <p>犬塚委員と木内委員は、「SDG_sについて不勉強であれば計画に載せるべきではない」との認識でよろしいでしょうか。</p> |
| 犬塚委員 | <p>折角ここまで審議したものをちゃぶ台返しはしたくない。ただ、中途半端な扱いは火傷をする。例えば資料のP33 と言えば、『3. 関連法令、計画等』の(4) 貢献するSDG_sをコラム等の囲み記事にして、「この取組みの蓄積が7.12.13 繋がっていく」として、計画の本体から切り離し、「こういう視点もある」としたほうがよいと思います。</p> |
| 議長 | <p>この後に説明する『資料編』（資料編 P12～18）にSDG_sの説明があります。本文ではなく、この程度に留めておくということでしょうか。</p> |
| 犬塚委員 | <p>本文のなかに囲み記事で「この取組みがSDG_sの何番に繋がる」とあったほうが分かり易いと思います。結局のところは、評価できないので、</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|---|
| 議長 | <p>審議会の検証する対象から外していただきたいと思います。</p> <p>SDG_sについては、審議会でも全く議論をしていないわけでもなく、前回は相葉委員から関連性に対する質問がありましたので、『資料編』に説明を加えました。</p> <p>ですが『資料編』だけでは、我々の伝えたいことが伝えきれないので、本文にコラムとして載せ、審議会の検証対象からも外すのご意見ですしょうか。</p> |
| 木内委員 | <p>SDG_sを計画に残すか、あるいは、計画から外してコラムや資料として残すか、審議会としての意見を集約していただきたい。</p> |
| 森委員 | <p>(資料 P26) SDG_sのページの次に、第2章の進行管理指標がくると毒々しく感じるので、SDG_sのページを『資料編』の前にしてはどうか。第2章の進行管理、第3章の計画の推進と繋いで、SDG_sの貢献にして計画本文に残すのはどうか。</p> |
| 木内委員 | <p>第1章の最後に急に(資料 P26)にSDG_sが出てくると、読み手は戸惑うと思います。</p> |
| 議長 | <p>委員の間でSDG_sに関する見解が異なるようですので、SDG_sを計画に残すか、あるいは、計画から外してコラムや資料として残すか審議したいと思います。</p> |
| 相葉委員 | <p>人間市のSDG_sへ取組む意気込みであって、計画でもコラムでもよろしいと思います。それぞれの項目について検証・分析をしているのかと意見がありましたが、ならば、(1) 関連法令が計画に適合しているか全てを分析しなければ成らないのではないか。『3. 関連法令、計画等』は関連するものですよと言っているだけなので、それを「恥ずかしい」と言われたことに違和感を覚えます。</p> |
| 加治委員 | <p>〔資料 P26〕はこれでよいと思います。下部のイラストにコラムや解説などを加えて、表現するとよいと思います。</p> |
| 斎藤委員 | <p>計画に入れるべきではないと言う事は理解できました。ただ、第三次</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|------------|--|
| 高村委員 | <p>計画の取組みとSDG_sが関連していることを、コラムで構わないので、載せることが大事だと思います。</p> <p>木内委員が言われるとおりのSDG_sを学ぶ必要があると思いますが、入れたほうがよいと思います。</p> |
| 永井委員 | <p>SDG_sについて勉強不足で判断できませんので、保留します。</p> |
| 中村委員 | <p>私もSDG_sの内容はわかりませんが、何かしらで表示する必要はあると思います。</p> |
| 平塚委員 | <p>私も深く理解している訳ではありませんが、一般市民の目線から言っ て、目に触れる機会が起きてこないと取組みも進まないと思う。コラムで よいので市民への意識付けとして載せたほうが良いと思います。</p> |
| 森委員 | <p>計画本文に入れるべきではないと思います。（資料 P26）は、第3章の 次に載せたらよいと思います。</p> |
| 森谷委員 議長 | <p>〔資料 P26〕に注釈を加えて、計画本文に入れるべきと思います。</p> <p>皆さんの意見を集約すると、何らかの表現でSDG_sを載せるのが1 点。その中で、計画として明確するとのご意見は厳密に言えば森谷委員で す。その他の方々は、ハッキリとした意見がないと感じましたが、どちら かと言えば、コラム的な記載が望ましいというのが審議会の意見になると 思いますので、コラムとして扱うことでよろしいでしょうか。</p> <p>《 反対意見無し 》</p> |
| 木内委員 | <p>では、〔資料 P26〕『6. 持続可能な開発目標（SDG_s）への貢献』の 扱いについて、ご意見のある方はいらっしゃいますか。SDG_sをコラム 的な扱いになると、『6. 持続可能な開発目標（SDG_s）への貢献』が P26にあることに違和感があります。</p> <p>私は、〔資料 P26〕もコラム扱いと理解しています。全体の配置などを 事務局に一任して、コラム的な扱いにしてはどうか。</p> |
| 森委員 議長 | <p>会長、副会長にお任せします。</p> <p>では、SDG_sに関する記述は、コラム的なものにするのを審議会の結</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|--|
| 加治委員 | <p>論とします。それに対する扱いについては、私と副会長と事務局で決定します。</p> <p>第2章について、他に意見のある方はいらっしゃいますか。</p> <p>お願いになりますが、〔資料 P40〕のコミュニティバスの囲み記事に生活に密着していることなどを、もう少し丁寧に書いていただきたい。</p> |
| 木内委員 | <p>かみ砕いて、やさしい言葉で書いていただきたい。</p> |
| 議長 | <p>私も加治委員、木内委員の意見に同意します。事務局には、かみ砕いた内容にできるか検討していただきたい。</p> <p>他に意見が無いようでしたら、第3章に移ります。事務局より説明をお願いします。</p> |
| 中村主幹 | <p>第3章については、ワーキングチームで検討する前の事務局案として加えた。</p> <p>第3章は、第二次計画の第1章の「計画の推進体制」と第5章「施策の実行性の確保」を併せて編集し直した。</p> <p>(第3章P1)は、各主体の役割で第二次計画と同じ内容。(第3章P2)の推進体制は、第二次計画の第5章の計画の進行管理に、広域的な連携体制の構築を加えた。</p> |
| 議長 | <p>第3章については、計画の推進として推進体制に関する説明がありました。(第3章P4)は、推進体制図になります。市の体制と市民、事業者、民間団体との関係については、環境まちづくり会議を媒体としています。環境審議会については、市の活動についてチェックをおこなう内容となっており、国・県・行政機関とは、連携を図るとなっています。</p> |
| 森谷委員 | <p>第3章について、他に意見のある方はいらっしゃいますか。</p> <p>(第3章P2)にある、EMS推進会議のEMSの略は、資料に説明がありません。</p> <p>(第3章P3)『2-2. 年次報告書の作成・公表』の年次報告書は、公表した後で審議会に報告がある。要望だが、市民に公表する前に、報告</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|------------|--|
| 議長 中村主幹 | 書を審議会に諮ることはできないか。 EMS（環境マネジメントシステム）の説明は、資料に加えます。 報告書を審議会に諮ることについては、入間市環境基本条例第16～18条に沿って、市民等の意見を伺った後で、審議会に諮っています。 |
| 議長 浅川課長 | 今後の審議の予定は具体的な施策も目標になるのか。 議題（2）その他で説明する内容と重複しますが、日程では11月にある程度の形にさせていただかないと、その後の手続きに間に合わないので、10月の委嘱式の後で審議していただき、可能なら11月に審議会をお願いしたいと思います。 |
| 議長 浅川課長 | それでは、議題1は以上で終了し、議題2に移ります。事務局より「その他」について説明をお願いします。 ○9月末の任期満了に伴う、平塚委員の退任の報告。 ○平塚委員からのあいさつ ○次回審議会の案内 令和元年10月16日（水） 会場 市民活動センター 活動室1 <閉会> 閉会のあいさつ |
| 川名副会長 | 議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和元年10月16日 議長 の 署 名 <u>黒龍 孝秀</u> 議長が指名した者の署名 <u>川名千鶴子</u> |

